

せんぽと一期一会

せんぽと一期一会 第65号

発行日：2023年9月1日

発行：特別養護老人ホーム

せんぽ瓜破東



1 階 フ ロ ア

終戦から七十八年を迎えた八月十五日は、台風七号による影響で終戦記念日に関連する行事の中止が相次ぎました。戦争のない時代に生まれた私達は毎日、平和に過ごせる事に、今一度感謝したいと思えます。そして、そんな大変な時代を乗り越えて来られた入居者様に、少しでも楽しく良い時間を過ごしていただけると嬉しいです。

2 階 フ ロ ア

童謡「ふるさと」の歌詞を見ながら歌われる入居者様。せんぽ瓜破東では、入居者様に音楽療法を体験していただくいております。音楽療法士によるエレクトーンの演奏に美声を披露される方や、楽しそうに唄われる方、楽器を鳴らす方など。プログラムが終わった後には皆様、温かな表情になられて音楽による癒しの力を堪能されておられました。



3 階 フ ロ ア

3階では歌が好きな入居者様が多く、思い入れがある歌の話をする笑顔で自身の体験談をお話しされます。音楽療法では歌を通して昔を思い出して頂いたり、歌うことによってより健康になつて頂くために懐かしの歌詞などを用意すると、入居者様方がにこやかに大きな声で歌っておられました。これからも入居者様が楽しまれる様なレクリエーションを行える様に努めていきます。



4階フロア



音楽に合わせて太鼓をぽこぽこ。7月から、約3年ぶりに行われた音楽療法の「コマ」です。知っている歌に声を合わせて歌ったり、鈴や太鼓などの楽器を鳴らしたり、普段物静かな入居者様も、とても一生懸命に、そして、楽しそうに参加されていました。いつもと違う一面が見れて、音楽の力を感しました。

職員紹介

徳満 優多

4階東ユニットリーダーの徳満です。介護のお仕事は未経験で入職し、約3年ほどでユニットリーダーの職に就きました。が、リーダーとはどうあるべきか、リーダーシップとは何か。と模索し続ける毎日です。

日々研鑽向上に努め、初を心忘れず、これからも日々努力して行きます！



施設内記事

オンデマンドバス停留所

施設前の停留所の名前が変更され「特別養護老人ホームせんぼ瓜破東」となり、初めての方でも来ていただきやすくなりました。

バスの車内では施設の写真が映し出されたり、パンフレットが配備されています。非常に便利なサービスなので、皆様もご利用ください。



地域密着型特別養護老人ホーム **せんぼ瓜破東**
特別養護老人ホーム

〒547-0022 大阪市平野区瓜破東8丁目8番6号
電話：06-6700-5000 FAX：06-6700-5100